



テレビ72779-2020

精神病院のばさ菫

作・くるみざわしん

出演
土屋 良太 川口 龍 近藤 結宥花

精神科病院の現状を社会的な問題ととらえ、考え続けることの大切さを訴えかける作品です。

2020年4月25日|土|
14:00~17:00 受付開始13:30
定員400名
クレオ大阪南 ホール
 大阪市平野区喜連西6-2-33

事前申し込み **要** 申込方法は裏面です。

前売(2020年4月15日までの申し込み)

2,500円

2020年4月16日以降の申し込み

3,000円

学生・当事者

2,000円

※前売も含めて、お支払いは全て当日受付でお願いいたします。

人気の企画なので定員になる可能性があります。お早めにお申し込み下さい。 ※全席自由席。親子席6席先着順

「精神科医にはクリーンとダーティの 2 種類があつて、君らは、残念かも知れへんけど、ダーティの方へ行くわけや」

一先輩医師の言葉には自嘲の趣があつて、新人の私は「ダーティ」とは何なのかを知らないまま笑つた。思い知つたのは、当直で行つた郊外の精神病院の夜の回診でだった。内側から開けることのできない部屋に何年も収容されている人、ベッドに每晚くり付けられている人を診察し、カルテに記載しないとイケない。私のその行為でその人の「隔離」「拘束」は続く。

診察したくない、カルテ記載をしたくない。この人を解き放つのが治療ではないか。しかし、私は他の医師と同じように診察し、カルテ記載をした。私は「ダーティ」となり、その後も汚れ続けた。

精神科医として働いて 20 年。増す一方の汚れをどうにかしたい。汚れを落としたいわけではない。光をあてて、正体をもう一度とらえたいのだ。

くるみざわしん (劇作家、精神科医)

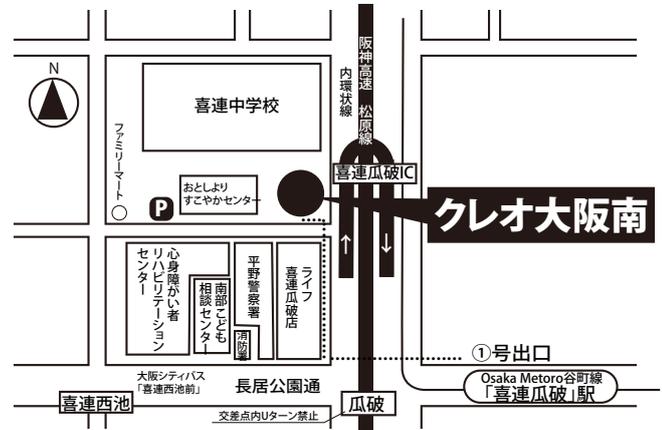
第 1 部 演劇「精神病院つばき荘」上演
第 2 部 意見交換・質疑応答

クレオ大阪南 ホール

〒547-0026 大阪市平野区喜連西 6-2-33

電話 06-6705-1100

最寄駅 地下鉄谷町線「喜連瓜破駅」1号出口から北西へ徒歩約5分



主催 認定 NPO 法人大阪精神医療人権センター

〒530-0047 大阪市北区西天満 5-9-5 谷山ビル 9F

TEL 06-6313-0056/FAX 06-6313-0058

共催 東大阪市指定障害福祉サービス等事業所連絡会

お申込み

ファックス 又は Eメール

本チラシ (裏面) を参加申込書としてご利用ください。
(Eメールの場合は以下の内容を明記してお送りください。)

FAX : 06-6313-0058

Eメール : advocacy@pearl.ocn.ne.jp

インターネット

認定 NPO 法人大阪精神医療人権センター
のホームページにある「参加申込」から
お申込みください。



検索 大阪精神医療人権センター

<http://www.psy-jinken-osaka.org/>



こちらのQRコードからお申込みいただけます。

4月25日 大阪精神医療人権センター設立35周年企画 演劇 精神病院つばき荘

前売 (2020年4月15日までのお申し込み)	枚
2,500円	
2020年4月16日以降のお申し込み	枚
3,000円	
学生・当事者	枚
2,000円	

フリガナ
お名前
当センターの 会員 又は 非会員 (いずれかに○をおながいします。)
電話番号
FAX又はメールアドレス

※前売も含めて、お支払いは全て当日受付でお願いいたします。

※全席自由席。親子席6席先着順。

大阪精神医療人権センター
FAX : 06-6313-0058
Eメール : advocacy@pearl.ocn.ne.jp